

B-94 被服構成における個人台の製作とその利用に関する研究(第2報)
和洋女大文家政 ○下山美智子 滝沢初美 石橋敏子 力丸テル子

目的 第1報で得られたボディーシェルを仕上げ加工し、更に充填物を詰め人台を製作する手順を示す。

方法 ボディーシェルを更に密接に粘着させ、補助テープを追加し、首部、手、脚、末端部を仕上げ加工したのち充填し、スタンとする。

結果 人体の特徴をよくあらわし、軽量な人台を作ることができた。耐久性、使い勝手など、今後の問題として研究を継続する。

備考 本研究は昭和54年度文部省科学研究費(研究代表者、元和洋女子短期大学家政科教授、現日本女子大学家政学部教授 小口登)による研究成果である。